復興対策課の挑戦

震災後の「農」の再生に向けた復興対策課の道のり

事業費42.7億円(見込み)

100件

362件

村内での 「なりわい農業」 「新たな農業」

村内の「農地を守る」 の件数は含みません

> 村内での 「生きがい農業」

村外での 営農継続・再開

そして、いま

次のページへ

補助金13.1億円(見込み)

補助金10.6億円 81件 事業費23.0億円 補助金 6.8億円

事業費35.5億円

49件

平成30年度

55件



160件

49件

平成29年度

村営農再開



原発事故と全村避難により、村の基幹産業である 「農業」は消滅の危機に瀕しましたが、「避難の中で も農業をやりたい」「帰村して農業をやりたい」とい う農家の必死の声に応えるべく、できる限りの取り組 みを続けてきました。







(水田放牧)

事業費11.7億円 補助金 1.9億円

45件

平成28年度

補助金1.4億円 16件

4件 45件

平成27年度

事業費7.9億円

事業費5.8億円 補助金0.8億円

2件 39件

平成26年度

事業費4.2億円 補助金0.4億円

32件

平成25年度

補助金0.3億円 24件

事業費3.5億円

平成24年度

平成23年度

連載・最終回

復興対策課の挑戦

Vol.3 営農再開の歩み

かつてない課題に向き合い、 村の再生にまい進してきた9 年間の軌跡を、復興対策課の 取り組みにスポットをあて、 シリーズで振り返ります。

事業費の累計 農業者の累計

までいブランドの確立を目 前にしていた村。全村域で の営農断念、全村避難によ り、農家は言葉にできない ほどの悔しさと失望を味わ いました。

「農地を守る」 約860件

約360件 「生きがい農業」 「なりわい農業」 約 90件

49件

令和元年度

「新たな農業」 約 10件 取り組みは上記の件数まで増えてき ており、令和元年以降は、「なりわ い農業」へのステップアップ支援を 進めています。

環境省直轄除染·地力回復工事·家屋解体等



全村避難

国による主な動き 県による主な動き 村による主な動き

村農政の動き(村外:避難中)

村農政の動き









村外(避難先)での営農再開・生きがい支援

村内での作付実証等を踏まえた 村内での先駆的な営農再開支援

「農」の再生への支援

ビジョン策定

単程材 ●集務性にポッツ

移住・定住・交流対策と 連携した移住者による就 農の他、震災後新規就農 を支援しています。

飯舘村での「農」の再生への取り組みを4 つのステップに分けて示した飯舘村営農 再開ビジョンに基づき「農地を守る」「生き がい農業」「なりわい農業」「新たな農業」そ れぞれの支援策を展開してきました。

営農再開検討会議







平成23年12月の農業者アンケートに より、農業再開希望者は、わずかに70件 (農家数の6%未満)程度しかいないこと が判明しました。

「農」の再生には農家の方それぞれの 「意欲・技術」の維持・継承が必要不可欠 であると確信。

国・県を説得して、平成24年度から村 外での営農再開など、他の被災市町村が手 掛けていない取り組みを展開しました。

新規参入·新規就農支援

令和2年3月号 広報 いりたて